

## メンテナンス及び補修方法

### ●水などでシミが残ってしまった場合

軽度のシミは汚れを洗浄した後、ナイロンペーパーで表面を擦り、再度和さ美を塗り広げ、ウエスで拭き取った後、乾燥するまで(1晩)放置してください。  
よりひどいシミの場合は、サンドペーパー(P180~P220)で表面を研磨してシミを削り取ってしまい、その後、和さ美を塗布し、乾燥するまで(1晩)放置してください。

### ●打ち傷、擦り傷がついた場合

表面の和さ美膜が傷ついた程度の場合は、ナイロンペーパーで軽く研磨した後で、和さ美を塗り広げ、ウエスで拭き取り乾燥するまで(1晩)放置してください。  
少し目立つ傷ができた場合は、傷の部分をサンドペーパー(P180~P220)で研磨した後、和さ美を塗り広げ、ウエスで拭き取った後、乾燥するまで(1晩)放置してください。

## 警告と注意事項

- 塗料の染み込んだ布・スポンジなどは重ね置きしておくこと発熱により**自然発火する恐れ**があるので広げて乾燥させるか、水を張った金属容器に漬けて保管し早めに焼却処分をしてください。
- 塗っている最中及び塗った後は換気に注意し、風通しの良い場所でよく乾燥させてください。  
(油性系塗料は乾燥過程で微量のホルムアルデヒドが発生する性状があります)
- 素材にタンニン成分が多量に含まれる場合には塗装数日後に変色を生じることがあります。予め試し塗りをして確認の上ご使用ください。

- 商品の仕様、品番につきましては予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
- 他社製品との併用については、ご確認の上、ご使用願います。
- 素材により実際の色調と異なる場合がありますので、必ず試し塗りを行ってからご使用願います。
- 塗布量及び乾燥時間は、素材の種類や気温・湿度などにより異なりますので目安としてください。
- ご使用前には商品に貼り付けてある取り扱い、注意文をお読みください。

- 商品のご用命は下記の代理店で

**GENGEN**  
玄々化学工業株式会社

■本社工場  
〒496-0005 愛知県津島市神守町字中ノ折74  
Tel: (0567) 28-9207 Fax: (0567) 28-9219  
E-mail: info@gen2.co.jp  
URL: http://www.gen2.co.jp/



G-NATURE

植物系自然塗料

和さ美

WASABI

低VOC

1回塗り仕上げ

濃色

F★★★★

食品衛生法規格基準適合

**GENGEN**

カラーサンプル帳

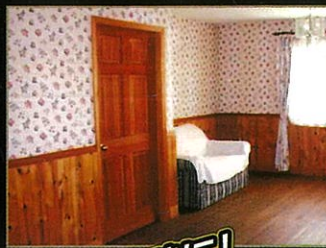


# 和さ美

WASABI

オススメ!

使用場所



腰壁に!



フローリングに!

## 撥水性、手垢防止性を付与する高濃度着色自然塗料

亜麻仁油などの植物油をベースとした安心安全設計

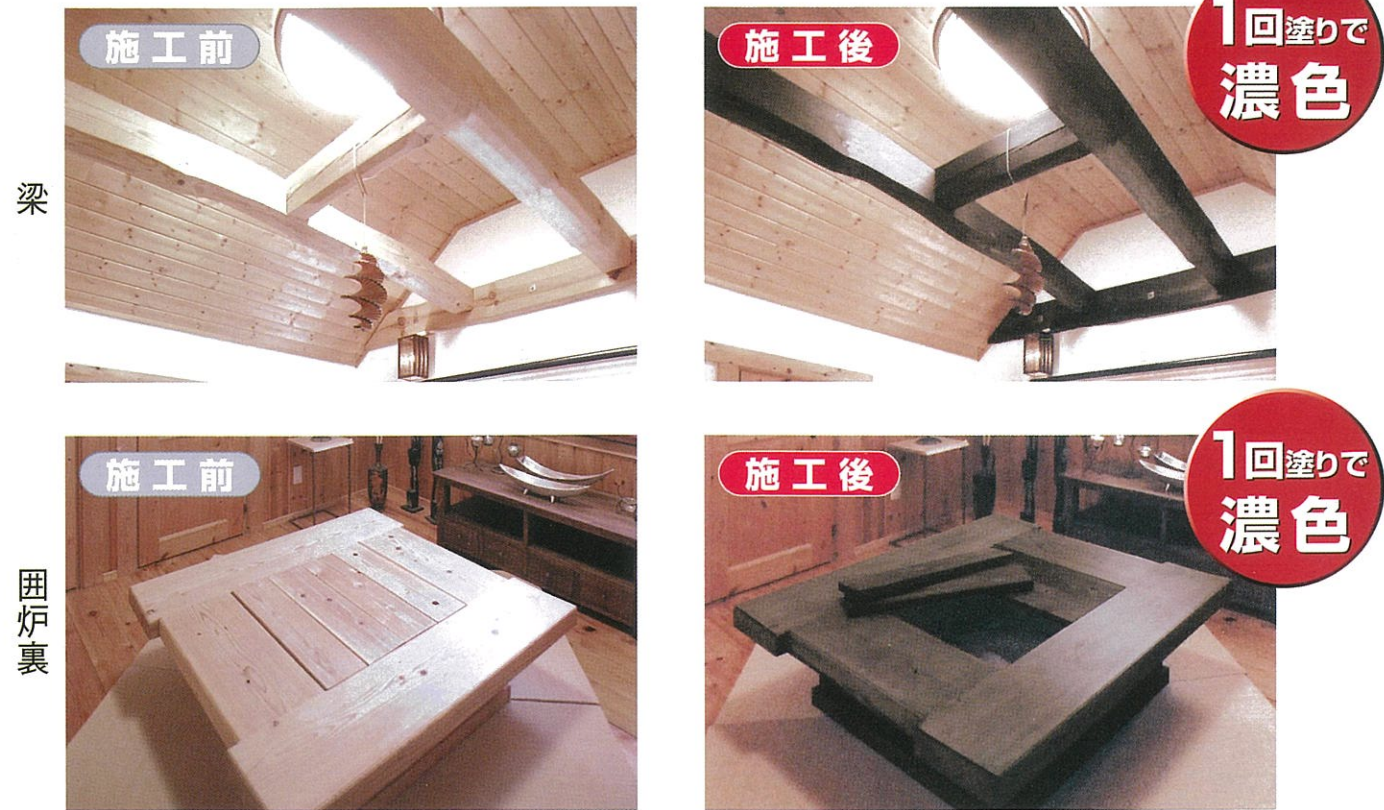
自然な風合い

調湿機能を妨げない

塗膜をつくらない浸透タイプ

メンテナンスが簡単

### 着色比較 (古代色仕上げ)



## いままで自然塗料では不可能であった 一回塗りでの濃色着色を実現!

改正建築基準法 適合品

F☆☆☆☆  
規制対象外商品

(社) 日本塗料工業会登録 登録番号 G01329

学校環境衛生基準適合

[試験結果]

試験項目	規格	試験結果
材質試験		
カドミウム	100µg/g以下	適合
鉛	100µg/g以下	適合
溶出試験		
重金属	1µg/mL以下	適合
過マンガン酸カリウム消費量	10µg/mL以下	適合

食品衛生法規格基準適合品



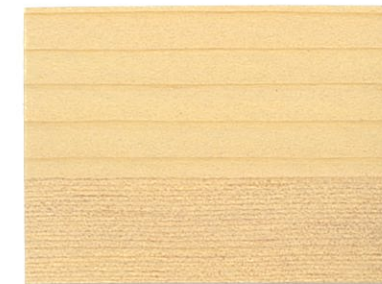
## カラー見本

※材質により、着色性は異なります。

容量 1L, 4L, 16L



透明 (I6-10)



白色 (I6-1001)



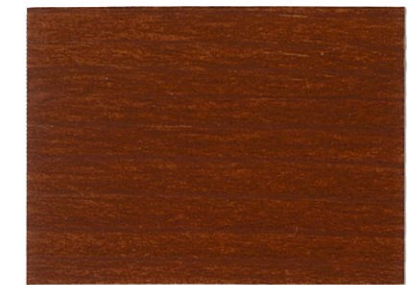
利休ねずみ色 (I6-1301)



ひまわり色 (I6-4001)



さび色 (I6-2001)



栗色 (I6-2301)



焦げ茶色 (I6-3701)



古代色 (I6-7501)



墨色 (I6-1501)



木地見本

白系の色は暗所に使った場合、黄変する事があります。

### 塗装工程

NO	工程	使用材料・配合比	塗装方法	塗り回数	塗布量	乾燥時間 (20°C)
1	木地研磨		P120~P180サンドペーパー			
2	着色	和さ美原液	刷毛塗り後拭き取り	1	15~20g/m <sup>2</sup>	24時間以上

●刷毛洗浄液はIT-10 (エコうすめ液) をご使用ください。



刷毛塗り



拭き取り



完成